

2023年10月13日

各 位

会 社 名 S F P ホールディングス株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 佐藤 誠  
 (コード番号：3198 東証プライム)  
 問合せ先 常務取締役 坂本 聡  
 (TEL. 03-5491-5869)

通期連結業績予想の修正（上方修正）、剰余金の配当（中間・増配）  
 及び配当予想の修正（増配）に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向などを踏まえ、2023年4月14日に公表いたしました2024年2月期（2023年3月1日～2024年2月29日）の通期連結業績予想を修正いたしましたので、お知らせいたします。また、2023年8月31日を基準日とする剰余金の配当（中間配当）及び2024年2月期の配当予想を修正することについて決議いたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 通期連結業績予想の修正について

(1) 2024年2月期 通期連結業績予想数値の修正（2023年3月1日～2024年2月29日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A) (2023年4月14日公表)	百万円 27,000	百万円 1,000	百万円 1,200	百万円 900	円 銭 34.90
今回修正予想 (B)	28,000	1,700	1,900	1,200	49.20
増減額 (B - A)	1,000	700	700	300	14.30
増減率 (%)	3.7	70.0	58.3	33.3	41.0
(ご参考) 前期実績 (2023年2月期)	22,913	△754	1,583	549	21.32

(注) 当社は2023年7月20日開催の取締役会における決議に基づき、2023年9月12日に自己株式を取得しました。今回修正予想の「1株当たり当期純利益」については、当該自己株式の取得の影響を考慮しております。

(2) 修正の理由

2024年2月期の通期連結業績予想につきましては、第2四半期連結累計期間において、磯丸水産を中心とする既存店の業績が堅調に推移したほか、インバウンド売上についても順調に回復が進んだことなどから、売上高は当初予想を上回る見込みとなりました。また、当期の懸念材料であった魚介類の値上がりや光熱費の上昇も想定範囲内にとどまったことなどから、各利益は当初予想を上回る見込みとなりました。

なお、今回修正予想には、本日別途開示の「特別損失の計上に関するお知らせ」の影響を織り込んでおります。

## 2. 剰余金の配当（中間配当）及び期末配当予想の修正について

### （1）剰余金の配当（中間配当）

	決定額 (2024年2月期中間)	直近の配当予想 (2023年4月14日公表)	(ご参考)前期実績 (2023年2月期中間)
基準日	2023年8月31日	同左	2022年8月31日
1株当たり配当金	11円00銭	10円00銭	10円00銭
配当金総額	283,671千円	—	257,883千円
効力発生日	2023年11月10日	—	2022年11月11日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

### （2）期末配当予想の修正

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	年間
前回予想 (2023年4月14日公表)	10円00銭	10円00銭	20円00銭
今回修正予想		11円00銭	22円00銭
当期実績	11円00銭		
前期実績 (2023年2月期)	10円00銭	10円00銭	20円00銭

### （3）剰余金の配当（中間配当）及び期末配当予想修正の理由

当社は、株主の皆様に対する利益還元を重要な経営課題と認識しており、経営成績及び財政状態を勘案し、安定継続的な配当を行うことを基本方針としております。

本方針に基づき、前述の通期連結業績予想の修正を踏まえ、中間配当及び期末配当の予想をそれぞれ1株当たり10円00銭から1円00銭の増配を行い、年間配当は1株当たり22円00銭に修正いたしました。

(注) 上記の予想数値につきましては、本資料発表時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上